



日本イベント業務管理士協会（JEDIS）

# 第26回定例総会

## 議事資料

日 時： 2023年5月12日（金）  
場 所： ZOOM会議システム  
TKPガーデンシティPREMIUM京橋カンファレンスルーム

# 第26回定例総会議事次第

---

## 一、開会宣言

## 一、開会あいさつ

## 一、第1号議案

### 第25期活動報告及び決算報告

- 会務報告
- 委員会活動報告
- 地域本部活動報告
- フォトリポート外活動報告
- 第25期決算報告
- 第25期監査報告

## 一、第2号議案

- 一部役員人事変更の件

## 一、第3号議案

- 会則一部変更の件

## 一、第4号議案

- 第26期活動計画
- 委員会活動計画
- 地域本部活動計画
- フォトリポート外活動計画
- 第26期予算計画

## 一、その他

## 一、閉会あいさつ

1. 会員数2023年3月31日現在 正会員 154名  
 準会員 8名  
 (計162名)

## 2. 役員 (順不同)

会長	奥野 圭	(株)フォトワークス 企画開発部 チーフマーケター/横浜商科大学 非常勤講師
副会長	小坂井 彰	五大陸(株) 代表取締役
副会長	間藤 芳樹	(株)マッシュ 代表取締役/朝日放送テレビ(株) 取締役
副会長	内宮 真一	(株)スポーツマネージメント 代表取締役
.....		
地域強化委員長	間藤 芳樹	(株)マッシュ 代表取締役/朝日放送テレビ(株) 取締役
事業委員長	内宮 真一	(株)スポーツマネージメント 代表取締役
広報委員長	小坂井 彰	五大陸(株) 代表取締役
デジタル委員長	杉本 昌志	(株)エフエム東京 総務部長
.....		
理事	飯田 裕美	(株)アドコンセプト 代表取締役
	牛島 真也	オイシックス・ラ・大地(株)コーポレートコミュニケーション部ソーシャルコミュニケーション室
	大岩 将士	(株)デジタルプラスト プラットフォーム開発部SpaceLINK事業G マネージャー
	太田 高嘉	(株)共栄美装 代表取締役
	岡市 隆士	(株)電通 2025年日本国際博覧会センター HRMディレクター
	加藤 竜司	(株)サウンドエイト 専務取締役
	河原 欣吾	(株)神奈川新聞社 クロスメディア営業局 企画事業部 部長
	姜 哲浩	(株)オークコーポレーション
	齋藤 大一	(株)ディーフィッツ 代表取締役社長
	酒井 基喜	(株)マッシュ 業務管理局
	酒井 勇二	大阪アニメーションカレッジ専門学校 教務部 就職担当
	阪田 絢子	ANAビジネスソリューション(株)営業本部 研修事業部 マネージャー
	杉本 昌志	(株)エフエム東京 総務部長
	高木 均	オフィスプランタ 代表
	田中 康資	(株)FMG 羽田支店 副支店長
	中村 剛太郎	徳山総合ビジネス専門学校 講師
	福田 博文	総合企画(株)グローバルソリューション事業部 部長
	平家 良美	(株)京都総合研究所顧問/神戸国際大学 非常勤講師
	舛森 丈人	(株)テー・オー・ダブリュー 取締役兼執行役員
	森 繪留	盛名劇団かもめ 代表
	山田 博一	(株)山田企画事務所 代表取締役
	湯川(山崎)智子	(株)サビエント 代表取締役社長
.....		
[北海道地域本部]	吉田 道信	(株)アルモ
	佐藤 浩次	(一財)札幌産業流通振興協会 事務局次長
[東北地域本部]	大山 真由美	(株)多賀城DMC
	菊地 美一	あぶくま音楽社 代表
[関東地域本部]	寺田 克己	(株)ポニーキャニオン 人事総務本部
	岩坂 明	日本コンベンションサービス(株)まちづくり事業部 MICE推進部
	神長 衛	(株)next-i プロデューサー
[中部地域本部]	原田 伸介	(株)新東通信 JPM事業室 事業プロデューサー
	大楠 よう子	(株)OFFICE AMYU 代表取締役
[北陸地域本部]	大場 圭介	(株)バルデザイングループ 代表取締役ディレクター
	小久保一之	(株)ケイ・シー・エス 取締役事業開発担当
[関西地域本部]	阪岡 裕貴	(株)東映京都スタジオ 企画制作部 シニアプロデューサー
	伊東 睦啓	(株)マッシュ 執行役員
	西川 博美	NANOSTATION 代表・大阪創都学園キャットミュージックカレッジ専門学校講師
[中国地域本部]	岩堂 仁志	(株)オフィスダン 代表取締役
	今井 章智	山陰中央テレビジョン放送(株)コンテンツプロデュース局事業部長
[四国地域本部]	川田 春夫	(株)エフエムびざん 取締役 企画営業部長
	竹内 健児	(株)ネクサス 取締役本部長
[九州地域本部]	堤 啓子	(株)くるみ工藝 役員
	長野 史尚	学校法人国際学園 九州医療スポーツ専門学校
.....		
監事	萩原 進	(公財)江東区文化コミュニティ財団
	北村 純郎	(株)MEN AT WORK

## 3. 事務局

4. 理事会 第32回理事会 2023年 4月 20日

5. 運営幹事会 第242回運営幹事会 2022年 4月 21日  
第243回運営幹事会 2022年 5月 19日  
第244回運営幹事会 2022年 6月 23日  
第245回運営幹事会 2022年 7月 14日  
第246回運営幹事会 2022年 8月 18日  
第247回運営幹事会 2022年 9月 14日  
第248回運営幹事会 2022年 10月 20日  
第249回運営幹事会 2022年 11月 17日  
第250回運営幹事会 2022年 12月 8日  
第251回運営幹事会 2023年 1月 19日  
第252回運営幹事会 2023年 2月 16日  
第253回運営幹事会 2023年 3月 23日

6. 委員会活動、地域本部活動及びプロジェクト活動については活動報告を参照

### 事業委員会

#### ◆活動概要

事業委員会は以下の基本方針に沿って事業の強化を担当する委員会として活動を活性化させ、イベント業界における会員各社の発展や人材育成に貢献できる活動を行う予定でした。しかしながら24期同様新型コロナウイルス感染症の影響により、活動縮小を余儀なくされました。ただその中でも運営幹事会は、ZOOMのみであったものを対面で行うとともにZOOMも併用して開催することができるようになりました。

#### <JEDIS基本方針>

- ①組織の強化
- ②事業の強化
- ③アピールの強化
- ④JACEを含むイベント業界団体との連携強化

#### ◆活動実績

JEDIS会員相互の協力と業界各団体の連携の下、以下の項目に基づいて事業委員会活動を行ってまいりました。24期同様新型コロナウイルス感染症の影響により十分な活動を行うことができませんでした。その中でJACE主催の各種セミナーは、試験のオンライン化に伴い収録して配信する形に変更されました。

#### ① JEDISの公式行事の計画・実施、総会運営ほか

- ・運営幹事会の開催
- ・第25回定例総会の計画、実施及び運営

#### ② イベント業務管理士協会社会認知のための活動

- ・JACEが実施する各種セミナーへの講師派遣ならびに各種専門学校、大学への講師派遣協力、講師選定協力
- ・JACE認定校セミナーへの参加（2022.9.7開催）
- ・JACE人材育成委員会への協力
- ・JACEイベントアワードへの協力  
小坂井副会長、原田中部地域本部長が参加

## 事業委員会（続き）

### ③ JEDIS会員向けメンテナンスセミナーの実施

イベント業務管理士としての知識、技量の維持・向上を支援するセミナーを実施し、会員メリットの創造に繋げる。

第5回セミナー 2022年8月3日（水）4日（木）  
番外編【齋藤理事 アバター実験イベント】

第6回セミナー 2023年1月19日（木）  
【松岡象一郎 特殊メイク、光ファイバーとイベント】

セミナー詳細は、関東地域本部より報告

### 事業委員会

#### ◆活動方針

事業委員会は以下の基本方針に沿って事業の強化を担当する委員会として、会員の有する専門的な職能を社会に提供することを通じて、独自の事業を立案・実施して、会員の活動領域を拡げ、イベント業界における会員各社の発展や人材育成に貢献できる活動を行います。

#### <JEDIS基本方針>

- ①組織の強化
- ②事業の強化
- ③アピールの強化
- ④JACEを含むイベント業界団体との連携強化

#### ◆活動計画

JEDIS会員相互の協力と業界各団体の連携の下、以下の項目に基づいて事業委員会活動を推進します。

- ① JEDISの公式行事の計画・実施、総会運営ほか
  - ・運営幹事会の開催
  - ・第26回定例総会の計画、実施及び運営
  - ・イベント業務管理士資格試験合格者イベントの計画、実施  
JACEと協力して合格者イベントを計画
- ② イベント業務管理士協会社会認知のための活動
  - ・JACEが実施する各種セミナーへの講師派遣ならびに各種専門学校、大学への講師派遣協力、講師選定協力
  - ・JACE講師講習会、認定校セミナーへの参加
  - ・JACE人材育成委員会への協力
  - ・JACEイベントアワードへの協力
- ③ JEDIS会員向けメンテナンスセミナーの実施  
イベント業務管理士としての知識、技量の維持・向上を支援するセミナーを実施し、会員メリットの創造に繋げる。また、将来的には会員以外（有料）にも門戸を開き、JEDISの認知向上、会員増に寄与する内容とする。

## ◆活動概要

日本全国の、JEDIS会員、イベント業務管理士、業界関係者のみなさんに、JEDISの活動を再度、理解していただき、イベントの重要性と、そのなかで、JEDISが果たす役割とを全国規模で、啓蒙することを、活動方針とする。

- ① 全国9地域本部にて、エリアミーティングを行い、地方ネットワークの強化を目指す。
- ② JACEとの連携のもと、地方を中心に、行政、教育機関に、アプローチし、イベント検定、イベントスポーツ検定、ユニバーサル検定そしてイベント業務管理士資格の啓蒙活動や、教育セミナーなどに、積極的に取り組んでいく。

## ◆活動実績

人々の移動が大きく制限された前期に比べれば遥かに日常に戻った第25期ではあったものの、その後もコロナ禍はその型を変えながら8月の第7波、12月の第8波と感染者数の山を築き、相変わらず大人数での集会や、都道府県を跨いでの不要不急の移動が憚られる世相にあることから引き続き第25期も活動概要として掲げた①に関しては全くの手つかずの1年となりましたことを自戒を込めてまずは報告します。

しかし、②に掲げたJACEとの連携においてはオンライン主体ではあったものの、イベント検定、イベントスポーツ検定、ユニバーサル検定、そしてイベント業務管理士1級・2級資格の啓蒙・教育に関して下記の実績のとおり実施してきたことを実績として報告します。

## ■具体的な活動実績

2022年4月21日（木）9：00～	イベント検定試験対策オンラインセミナー収録 (於：東京都港区内スタジオ) 講師：小坂井
2022年4月25日（月）9：00～	イベント検定試験対策オンラインセミナー収録 (於：東京都港区内スタジオ) 講師：内宮
2022年4月28日（木）9：00～15：00	イベント業務管理士2級試験対策オンラインセミナー収録（於：東京都港区内スタジオ） 講師：酒井
2022年5月19日（木）14：00～	JEDIS第25回定例総会参加 会場：TKP東京駅セントラルカンファレンスセンターにてリアル&リモートで開催
2022年5月25日（水）12：00～13：00	JACE人材育成委員会（リモート開催） JEDISから参加：間藤、小坂井、内宮、酒井
2022年6月22日（水）15：30～	JACEイベントアワード表彰式&懇親会参加 会場：ホテル雅叙園東京2F「舞扇」 JEDISから参加：奥野、原田、佐藤、酒井
2022年6月27日（月）12：00～13：00	JACE人材育成委員会（リモート開催） JEDISから参加：間藤、小坂井、内宮、酒井

- 2022年7月20日（水） JACEゴルフコンペ参加  
開催会場：千葉県木更津市ロッテ皆吉台C.C.  
JEDISから参加：酒井
- 2022年7月27日（水） 12：00～13：00 JACE人材育成委員会参加（リモート開催）  
参加者：間藤・小坂井・内宮・酒井
- 2022年9月7日（水） 13：00～14：30 JACE認定校セミナー参加（リモート開催）  
参加者：間藤・小坂井・内宮・平家  
西川・酒井
- 2022年9月28日（水） 12：00～13：00 JACE人材育成委員会参加（リモート開催）  
参加者：間藤・小坂井・内宮・酒井
- 2022年10月14日（木） 9：00～15：00 イベント業務管理士1級試験対策オンラインセミナー収録（於：東京都港区内スタジオ）  
講師：酒井
- 2022年12月14日（金） 11：00～12：00 JACE人材育成委員会参加（リモート開催）  
参加者：間藤・小坂井・内宮・酒井
- 2023年1月24日（火） 14：30～ JACE2023年賀詞交歓会参加（リアル）  
会場：第一ホテル東京5F「ラ・ローズ」  
JEDISから参加：寺田、原田、佐藤、酒井
- 2023年1月25日（水） 12：00～13：00 JACE人材育成委員会参加（リモート開催）  
参加者：間藤・小坂井・内宮・酒井
- 2023年2月15日（水） 14：00～14：30 JACE臨時人材育成委員会参加（リモート開催）  
参加者：間藤・酒井
- 2023年3月8日（水） 16：00～ JACE人材育成委員会～懇親会参加（リアル開催）  
会場：アクセア麹町貸会議室9F第1会議室  
～中華料理「Rei」  
参加者：間藤・小坂井・内宮・酒井

### 地域強化委員会

#### ◆活動方針

政府による3月13日からのマスク着用の自己判断化、更に5月8日からの第5類への移行の発表と、ようやく3年ぶりに日常に戻る気配を感じて第26期は途絶えていた各地域本部との連携を回復させる元年と捉え、少しずつ着実に活動を始動していく所存であり、中央と地域本部、地域本部と地域本部間のコミュニケーション活性化サポートに尽力していく。

また、当委員会発足以来、JACEとの連携で進めてきた各資格者の輩出、交流そして育成に与する活動において、2023年度以降も、3イベント検定ならびにイベント業務管理士1・2級試験のリモート化の推進というJACEの方針転換により、今後接点の見えない当協会と各有資格者との交流と育成のための新たな機会の創出を当委員会の急務と捉え、その具体策を模索していく。

#### ◆活動計画

- ① 地域本部活動についての全面的支援活動
- ② 大学、専門学校との連携の強化
- ③ 各有資格者との交流と育成のための新たな機会の創出
- ④ JACE人材育成事業について、講師派遣などの協力（イベント業務管理士1級）

## 広報委員会

### ◆活動概要

期を通してホームページのリニューアルにつき協力することが中心となった。

コロナの状況が継続したため広報自体は昨期同様材料が乏しかった

### ◆活動実績

#### 1. ホームページ関連業務移管フォロー（山田理事、光陽社様）

- ・ ホームページの全面改訂
- ・ セキュリティ対策
- ・ 会員リスト等の修正

#### 2. JACEとの連携による情報提供

- ・ イベントアワード委員会での一次審査での連携
- ・ 人材育成委員会での連携

#### 3. 各種情報

- ・ 地域本部情報掲載
- ・ JACE各種試験情報収集  
受験者数、合格者数等の基本情報を収集
- ・ JEDIS新入会員情報
- ・ ホームページアクセス数(ユーザー概数  
ホームページの管理者の方に一任

#### 4. オンラインセミナー掲載

- ・ 第5回 2022年8月3日、4日  
番外編【斎藤理事の「アバター実験イベント」】
- ・ 第6回 2023年1月19日  
松岡象一郎氏 「特殊メイク、光ファイバーとイベント」】

広報委員会

◆活動方針

広報委員会はJEDIS内各地域本部と連携しイベント業界内情報、JEDIS情報・JEDIS会員情報・JACE情報を収集告知し、会の活性化と会員の拡大及び  
**26期は特に会員同士、関連団体との交流**を促進する。

◆活動計画

1. ホームページメンテナンス

- 運用ルール整理
- 簡易的な操作マニュアル作成共有による  
関係者理解深耕と効率化
- 会員情報update
- 会員メーリングリストの新HP機能との連動
- JEDIS内定期情報掲載業務  
(地域本部レポート  
エッセイ  
女子ネット  
プロジェクトレポートetc.)

2. SNS運用

- 収集情報を判断・選別し広報へつなげる
- 各本部、会員の情報収集  
上記情報のうちホームページ掲載情報はデジタル委員会へ提供

3. 行政機関の各種情報収集掲示

- 経産省のみならず、各地域行政のトピックなどの収集も試みる

4. イベント業界情報の収集

JACE内情報、JACE各種試験情報ほかの収集

5. その他情報収集

- 一般の会員からの情報発信を促し、会への参加寄与感を高める

以上

## デジタル委員会

### ◆活動概要

- デジタル化の研究～推進により、より洗練された組織活動に努めました。
  - ・イベント業務管理士の資格認知向上、拡大のための活動
  - ・新規資格取得者への入会案内の徹底と啓蒙活動の継続
  - ・事務局機能の省力化、効率化、費用の低減化

### ◆活動実績

- 各種会合等の企画運営サポート、各委員会や各地域本部のサポート
  - ・事務局機能分担によるサポートを行いました。
  - ・オンラインセミナーの実施をサポートしました。



(↑オンラインセミナー受付ページ)

- 日本イベント業務管理士協会の情報発信の場となるWebサイトのリニューアル及び高度化への取り組み
  - ・Webサイトのリニューアルをサポートしました(2022年12月)。
  - ・SNSアカウントの設定を行いました。
  - ・入退会管理、会費請求管理等のシステム研究を行いました。

(リニューアルしたWebサイト→)



## デジタル委員会

### ◆活動方針

- デジタル化の研究～推進により、より洗練された組織活動を促す
  - ・イベント業務管理士の資格認知向上、拡大のための活動
  - ・新規資格取得者への入会案内の徹底と啓蒙活動の継続
  - ・事務局機能の省力化、効率化、費用の低減化

### ◆活動計画

- 各種会合等の企画運営サポート、各委員会や各地域本部のサポート
  - ・事務局機能分担によるサポートの継続、強化
  - ・会員のノウハウを共有するオンラインセミナーの実施サポート
- 日本イベント業務管理士協会の情報発信の場となる
  - WebサイトやSNSの活用及び高度化への取り組み
  - ・Webサイトの保守管理、活用のサポート
  - ・SNSアカウントの保守管理、活用のサポート
  - ・入退会管理、会費請求管理等のシステム研究

( ↓ Twitterイメージ )



( ↓ Facebookページイメージ )



## 北海道地域本部

---

### ◆活動方針

北海道地域の会員間の交流を図り、JEDIS活動の理解と興味拡大を図るため、情報交換の機会の広がりや有資格者の新規入会者の増加を目指す。

### ◆活動報告

- ① 会員交流や情報交換の機会を創出し、活動の拡大を目指す。
- ② 有資格者の入会案内及び加入の促進を図る。
- ③ イベント団体等と連携の機会を探り、会員間のミーティングや情報交換の機会の増加を目指す。
- ④ イベント業務管理士の試験監督並びにイベント検定・スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定の試験官を行った
- ⑤ 自主企画イベントを年間6本くらい行い、そのうちの2本は後援として日本イベント産業振興協会の協力を入れ、主催やそれにかかわる関係者を全て有資格者で行った。

## 北海道地域本部

## ◆活動方針

北海道地域の会員間の交流を図り、JEDIS活動の理解と興味拡大を図るため、情報交換の機会の広がりや有資格者の新規入会者の増加を目指すと共に、コロナの影響を見極めながら、イベントの推進活動やSDGsにつながる環境改善や働きかけを行い、会員の勧誘や資格のありし姿の提案してゆきたい

## ◆活動計画

- ①会員交流や情報交換の機会を創出し、活動の拡大を目指す。
- ②有資格者の入会案内及び加入の促進を図る。
- ③イベント団体等と連携の機会を探り、会員間のミーティングや情報交換の機会の増加を目指す。
- ④有資格者依存のイベント開催の推進
- ⑤北海道地域本部での定例会の検討（札幌・旭川・函館）会場視察も含め検討

## 東北地域本部

## ◆活動方針

JACE検定の広報宣伝に努めるとともに東北地域の会員間の交流を図り、有資格者の新規入会者の増加を目指す。

## ◆活動計画

- ①Webを積極的に活用し、会員交流や情報交換の機会を創出し、活動の拡大を目指す。
- ②有資格者の入会案内及び加入の促進を図る。
- ③イベント団体等と連携の機会を探り、会員間のミーティングや情報交換の機会の増加を目指す。

## ◆活動報告

コロナ禍の規制が緩和され、年度後半から東北地域もイベント回復基調となりましたが、東北地域本部は、活動可能な会員が少ないことからスケジュールも合わず、新規会員の増員を目指すための活動はできませんでした。

## 活動実績

- ・ JEDIS女子ネットオンライン会議への参加
- ・ 7/15（金）東北地域本部交流会（いわき市）開催 （5名）
- ・ 3/21（火）東北地域本部 運営会議（いわき市）開催 （3名）

## 東北地域本部

### ◆活動方針

東北地域の会員間の交流を図り、有資格者の新規入会者の増加を目指す。

### ◆活動計画

- ①Webを積極的に活用し、会員交流や情報交換の機会を創出し、活動の拡大を目指す。
- ②JEDIS女子ネット企画事業への協力
- ③東北地域本部会員が主催または関与する地域おこしのイベント活動への協力

### 関東地域本部

---

#### ◆活動概要

- イベント業務管理士・資格認知向上、拡大のための活動
- 新規資格取得者への入会案内の徹底と啓蒙活動の継続
- 関連団体との連携および情報交換の場の創設、継続
- 2020&BEYONDに向けたJEDIS各種活動の強化、拡大

#### ◆活動実績

- 総会の企画運営サポート、各委員会や各地域本部のサポート
  - 継続事務局機能分担によるサポートの継続、強化
    - Zoomミーティングを使用した運営幹事会実施をサポート
- イベント業務管理士の資格認知向上、拡大のため、引き続き資格取得者への入会インセンティブとしての活動を行う。
  - オンラインセミナーの実施。  
Facebook等のツールを用いたコミュニケーションの研究～実践～相互発信可能なツール、モバイルの活用へ向けた検討を行う。
  - JEDISテーブルの運営実施へ向けた取り組み。
    - JEDISのZOOMアカウントを活用し、様々なテーマを分科会(テーブル)を作成し、話し合いの場を作る。(例)「大阪万博について」「SDGsについて」「これからのイベント業界について」「メタバースについて」など→次年度以降に実施。
- デジタル委員会とホームページのリニューアルへ向けた取り組みを実行し、2023年1月よりニュー・ホームページの運営開始。
- JEDIS会員へ向けたオンラインセミナーの実施、運営。
  - 第6回オンラインセミナー2023年1月19日(木)  
テーマ:講師:松岡象一郎(まつおか しょういちろう)  
[特殊メイクアップアーティスト]

## 関東地域本部

---

### ◆活動方針

- イベント業務管理士・資格認知向上、拡大のための活動
- 新規資格取得者への入会案内の徹底と啓蒙活動の継続
- 関連団体との連携および情報交換の場の創設、継続
- 2020&BEYONDに向けたJEDIS各種活動の強化、拡大

### ◆活動計画

- 総会の企画運営サポート、各委員会や各地域本部のサポート
  - 継続事務局機能分担によるサポートの継続、強化
    - Zoomミーティングを使用した運営幹事会実施をサポート
- イベント業務管理士の資格認知向上、拡大のため、引き続き資格取得者への入会インセンティブとしての活動を行う。
  - オンラインセミナーの実施。  
Facebook等のツールを用いたコミュニケーションの研究～実践～相互発信可能なツール、モバイルの活用へ向けた検討を行う。
  - JEDISテーブルの運営実施へ向けた取り組み、検討。
    - JEDISのZOOMアカウントを活用し、様々なテーマを分科会(テーブル)を作成し、話し合いの場を作る。(例)「大阪万博について」「SDGsについて」「これからのイベント業界について」「メタバースについて」など
  - デジタル委員会主導にニュー・ホームページ運営サポート。

## 中部地域本部

### ◆活動方針

中部地域本部は、コロナも一段落して2023年からはイベントは活発化しております。

2005年に愛・地球博が開催された、会場には11月1日OPENでジブリパークも開園して、愛・地球博のレガシーを引き継ぎながら賑わっています。

名古屋城の入場者も、2023年春には、一部のインバウンドを除き8割ほど回復して多くの人出で賑わい始めています。

### ◆活動計画

■毎月1回定例：資格者同士の親睦を図るために中部本部の定期的な連絡会を開催、イベント情報の発信。

■9月22日実施：JEDIS会員向け視察会 ポートメッセなごや新施設 新第1展示館・コンベンションセンター視察会

■11月20日実施：「第6回大人のためのSDGs夜Café」

「サステナブルトラベルKAIDO街道 ～春夏秋冬（ひととせ）」「工芸遊山in美濃」



## 中部地域本部

## ◆活動方針

## ◆活動計画

2023年：11月技能五輪国際大会 Aichi Sky Expo開催

2024年：ESDユネスコ世界会議10周年記念事業

2025年：技能五輪国際大会開催＋大阪・関西万博開催

2026年：アジア大会開催 新愛知県体育館OPEN 新瑞穂競技場OPEN

2033年：名古屋城天守閣再建&リニア新幹線品川～名古屋開通予定

これらは、JEDIS中部地域本部としても様々なイベント情報を発信出来る機会となります。「イベント学会・日本イベント協会」などにも随時連携協力してJEDISのPRを行う予定です。

## ◆活動計画

■資格者同士の親睦を図るために中部本部の定期的な連絡会を開催、イベント情報の発信。

■「第7回大人のためのSDGs夜Café」開催予定。

■イベント学会の事業と連携して、2025年関西・大阪万博TEAM EXPOに参加

■引き続きJEDIS中部地域の会員が「イベント情報など」をSNS（Instagram Twitter Facebook等）で配信する際「#JEDIS #日本イベント業務管理士協会」のタグ付けする事で、積極的に協会組織のPR発信を行う。

■JEDIS女子ネットの活動を復活。積極的に参加する。

## 北陸地域本部

---

### ◆活動概要

会員間の活性化を目的に、情報交換の場所として、幹事会・総会を開催した。また、資格や協会のPR活動を行い、資格の必要性和認知度アップを図った。

### ◆活動実績

○令和4年6月28日(火)

- 第25期JEDIS北陸地域本部 幹事会開催
- 第25期JEDIS北陸地域本部 総会開催
- 懇親会

[場所：味処 高崎(金沢市長町 1 丁目 2-22 せせらぎ通り中ほど)]

○その他

- 他団体へのPR活動  
3/8 (一社) いしかわファッション協会の理事会・新年懇親会にて、JEDISの資格や協会の説明PRを行った。また、交流会などの提案を行った。

### 北陸地域本部

---

#### ◆活動方針

イベント業界の人材育成と、企業や地域の課題・問題について、講師を招きセミナー（研修会）の開催を予定。  
また、他団体との交流も行い、新たな創造と活性化をねらいたい。  
更なる会員の拡大と、地位向上の活動も行いたい。

#### ◆活動計画

○令和5年7月

- ・第26期北陸地域本部幹事会・総会開催（しいのき迎賓館）

○令和5年8月

- ・イベントビジネスセミナー・研修会（仮称）開催予定

○令和6年2月

- ・会員交流会（新年会）開催予定

## 関西地域本部

---

### ◆活動方針

昨年に引き続き、新規会員の獲得と、会員の地位向上・スキルアップ・ネットワーク強化の為に活動を推進する。

### ◆活動計画

24期はコロナ禍で実施不可能だった為、昨年同様の下記を活動計画とする

①会員や未入会の有資格者の為にセミナーやワークショップを行う。

※コロナの状況を注視しながら、以前行った万博についてのセミナーを継続して開催し、万博についての理解を深め、2025年の大阪・関西万博に向けてスキルアップを図る)

②会員活動の支援や協力を行い、認知拡大と新規入会を促す。

③他団体との連携及び協力により、ネットワークの強化を図る

これらの活動等を通じ、新規会員の勧誘と会員のメリットの創出を行う。

### ◆活動実績

①2022年4月20日(水)「YUMI KATSURA MUSEUM WAKASA内覧会」に参加、女子ネットプロジェクトのメンバーと共に視察会を行った。

②JEDIS運営幹事会及びJEDISセミナーへの参加、関西地域本部幹事会をWEB会議で開催し、コロナ禍での交流を行った。

## 関西地域本部

## ◆活動方針

昨年に引き続き、新規会員の獲得と、会員の地位向上・スキルアップ・ネットワーク強化の為に活動を推進する。

## ◆活動計画

25期はほぼ活動が出来なかったが、今年度はコロナ禍も明けるので、下記を活動計画とする。

①ここ数年はコロナ禍でほとんど活動が出来なかったので、まずは会員同士の交流を図るべく交流会を開催し、会員の掘り起こしと情報交換を行う。

②会員や未入会の有資格者を集め、セミナーを実施。

2025年に迫った大阪・関西万博に関するセミナーを計画、スキルアップと情報交換を行い、会員の満足度向上を図る。

また、同時に交流会も計画し、新規入会を促す。

これらの活動等を通じ、会員のメリット創出と満足度向上、新規会員の勧誘を行う。

以上

## 中国地域本部

---

### ◆活動方針

コロナ禍の終息後にリアル活動の再開と考えていますが、可能であればエリアメンバーと相談しzoom等のオンライン会議ツールで情報交換を図り、今後の活動についての方向性を決めていきたいと考えます。

### ◆活動計画

- 中国5県の協会員の交流、情報交換
- 有資格者の会員拡大
- 中国地域のネットワークの確立

### ◆活動実績

2022年3月9日 16:00～ 中国地域オンラインミーティング

- コロナ禍での近況報告
- ウィズコロナについて ほか

## 中国地域本部

---

### ◆活動方針

zoom等のオンライン会議ツールで情報交換を図り、中国地域として資格のPRや資格者の地位向上など独自の活動を目指していきたいと思います。また入会することでの地域の協力や親睦を深めることができる地域本部としていきたいと考えています。

### ◆活動計画

定期的な会合を以下の内容で行いたいと考えています。

- 中国5県の協会員の交流、情報交換
- 有資格者の会員拡大
- 中国地域のネットワークの確立

## 四国地域本部

## ◆活動方針

## ■会員の増加

- ・所属するメリットの検討
- ・会員でない資格者の把握
- ・新規資格者を増やすためのアプローチについての検討

## ◆活動計画

資格試験対策などの活動をするための人員、費用に関して対応を考える。

## ■開催についての検討課題

- ・四国内でのニーズの把握
- ・開催費用について 誰が負担するのか
- ・人員について 2名でできるのか

## 活動報告

- コロナ禍の影響が小さくなり、行動制限も解除はされた年度では、ありましたが、社内規定などの大幅変更はなく、活動についての協議等を行えませんでした。

イベントを開催しているスタッフや資格を持つイベンターさん等へのお声かけなどは、行っているが、収益が少なくなっている、若いスタッフが、少なく、新たな人材育成に費用をかけられない等のご意見がありました。現状では、有資格者の増員は、できていません。

- 四国のイベント業界につきましては、

○大型イベントなどの開催はまだ一部にとどまっています。

○コロナ禍で、増加していた配信のみのイベントは減少傾向にありますが、簡易な機器による配信が可能になり、主催者自ら配信できるようになった。

○専門性がなくても動画制作ができれば、配信可能となり、他業種、大学や個人事業主が参入して、より低価格になっている。

コロナ禍を経て、これまで以上にクオリティーよりも価格が優先され、経験値や知識が必要な大型のイベント需要も少なく、安心して任せられるイベント業者の存在感は、低くなっていると感じます。

## 四国地域本部

---

### ◆活動方針

#### ■会員の増加

- ・所属するメリットの検討
- ・会員でない資格者の把握
- ・新規資格者を増やすためのアプローチについての検討

### ◆活動計画

集客を有するイベントなどが開催される環境が整うことがあれば、

#### ■活動できる会員の確保

#### ■資格試験対策などの活動をするための人員、費用に関して対応を考える。

開催についての検討課題

- ・四国内でのニーズの把握
- ・開催費用について 誰が負担するのか
- ・人員について 2名でできるのか

## 九州地域本部

---

### ◆活動報告

第25期はコロナ禍により、第24期に続き、計画通りの活動ができなかったが、その中でも熊本で開催された花博の視察や新年会など対面での活動も再開する事ができ、新規会員との交流も実現できた。

また、JAVAなど他の団体との交流を図ることもできた。

- ① 九州縦・横ラインの会員連絡網の完成を目指す。… 未達成
- ② 新規会員の会員継続維持を目指し、年間活動費増加を目指す。… 未達成
- ③ 九州地域意見交換会の実施⇒リモート会議等の模索 … 達成
- ④ イベント業務に携わる若手の普及・育成 … 継続
- ⑤ イベント研修会（セミナー等）の開催 … 未開催
- ⑦ その他

### ◆活動実績

5月	花博視察（熊本市）	8名参加（うち会員5名）
7月	幹事会（リモート）	3名参加
9月	幹事会（リモート）	3名参加
11月	幹事会（リモート）	3名参加
12月	忘年会	5名参加（うち会員4名）
3月	幹事会（リモート）	3名参加

## 九州地域本部

## ◆活動方針

第26期は、地域に寄り添った活動の模索や、SDG's イベントなどを九州地域一帯と  
なって活動できるように組織の再構築、関連他団体との協力体制を作っていく。

また、対面での幹事会や交流会を増やし、他の団体との連携しながら、対外的なPRも推  
進していきたい。

さらには、新規会員の獲得、既会員の掘り起こしを行い、活動参加者数を増やす。

- ① 九州縦・横ラインの会員連絡網の完成を目指す。(継続)
- ② 新規会員の会員継続維持を目指し、年間活動費増加を目指す。(継続)
- ③ 九州地域意見交換会の実施(対面・リモート)(継続)
- ④ イベント業務に携わる若手の普及・育成(継続)
- ⑤ イベント研修会(セミナー等)の開催
- ⑦ その他

## ◆活動計画

社会的な状況を踏まえつつ、対面型のイベント、リモート型イベント等の開催を企画  
・実施していく。

- 5月 幹事会・交流会の開催
- 7月 福岡世界水泳視察
- 9月 幹事会
- 11月 イベント研究会
- 1月 幹事会・新年会の開催
- 3月 幹事会

## JEDIS女子ネットプロジェクト

今期もコロナ禍でしたが、zoomミーティングを中心に、新しい活動の方向を見出すことが出来ました。

- 1) 4月20日(福井)「BRIDAL LAND WAKASA」  
「YUMI KATSURA MUSEUM WAKASA」内覧会  
新会員 参加交流  
(別添レポート、写真参照)
- 2) 9月22日(名古屋) 中本部主催 ポートメッセなごや内覧会参加
- 3) zoom女子ネット開設
  - ◆3/31 zoom開設検討 幹部懇談会
  - ◆4/28 前期活動報告及び、今期の目標について  
今期のテーマ「防災とイベント～その時あなたはどちらを選ぶ？」
  - ◆6/17 桂由美ミュージアム参加報告 今期のテーマ展開について
  - ◆8/17 クロスロードの実験的実践 会員増員計画について
  - ◆3/23 クロスロード覚書締結までの基本計画について
- 4) 女子ネットメールリングリストを活用した「女子ネット通信」により  
全国の女性資格者に、等しく情報を提供。

## ■JEDIS 女子ネット 活動報告

報告者: JEDIS女子ネット・中部本部

大楠よう子

### 記

■日 時 2022年4月20日(水)

■参加者 平家良美、伊藤睦啓、大楠よう子

■会 場 『YUMI KATSURA MUSEUM』(福井県若狭町北前川16-16-1)

※桂由美氏の歴史を辿る年代ごとのドレスのほか  
オートクチュール、著名人が着用した衣装など展示

### ■スケジュール

13:50 JR小浜線 三方駅合流

14:10～15:50 『YUMI KATSURA MUSEUM』内覧

※ドレスメーカーアルファブランカが手掛けた

□ BRIDAL LAND WAKASA 』内

(ドレスミュージアムを中心に、日本最大級のドレス製造 や研

修のための施設なども備えた日本で初めての

ウェディングファッション複合施設)

■地域活性化や業界活性化、さらには次世代の人材育成や新たなアニバーサリー 文化の早々を目指す威容的なプロジェクト『 BRIDAL LAND WAKASA 』複合施設 が3年  
がかりでオープンし、今回はその中の桂由美氏ドレスミュージアム

『YUMI KATSURA MUSEUM』の内覧会に参加いたしました。

「美しいものは美しい工場からしか生まれたい」をモットーにしたグッドデザイン賞 受賞の純  
白の外観の工場の向かいにドレスミュージアムが建ち、空の青と自然の緑を 背景に大変美  
しい空間となっていました。

メイドインジャパンの手仕事工場では研修生も受け入れ、育成やクラフトツーリズム も行っ  
ていくようです。

製造から実際のドレス展示まで、一連の流れを体感できる施設で、カフェやショップ 婚活を  
サポートセンターも併設されていました。

地域から発信する起爆剤としての想いを感じ、これはイベントに通じるものであると 思いま  
した。

■今回は、平家さんのご紹介にて、女子ネットの活動が実現いたしました。

短時間ではありましたが、現状やJEDISについての意見交換なども行う事ができ

、リアルでお話しをする機会が持て、大変有意義な時間を過ごすことができました。



## JEDIS女子ネットプロジェクト

## ◆活動方針

日本イベント業務管理士協会（JEDIS）の組織強化に資するために、全国のJEDIS女性会員同志のコミュニケーション及び地域間交流と親睦を図り、イベント業務管理士として、社会に貢献することを目的とします。

具体的には 各会員の活動の中で、ネットワークを活かし、各地を訪ね研鑽するなど、地域間交流を活動の根幹にし、女子力を活かした自由な発想で、会員獲得を目指します。

## ◆活動計画

- 1) 今期のテーマ：「防災とイベント～その時、あなたはどちらを選ぶ？」

イベント業界に、イベント業務におけるリスクマネジメント（危機管理対策）の研修ツールとして、防災クロスロードの導入をご提案。

今年度中に、段階を踏んで、チームクロスロード（登録商標）との覚書締結を目指す。→活用へ

- 2) zoomによるリモートミーティング開催。

- 3) その他、目的に資する。

①多賀城見聞と宮城交流。九州交流など、遠方の会員との積極的交流事業。

②会員拡大の事業展開。

③その他、女子ネット通信の活用、ネット活用事業など。

## 第25期(2022/4-2023/3)収支報告書

2023年3月31日現在(単位:円)

科目	金額	備考
収入の部		
1. 会費収入	1,340,000	10,000×134名(正会員)※26期分除く
	24,000	3,000×8名(準会員)
	0	
2. 第24回総会収入	0	
3. 事業収入	0	デジタルイベント開催収入等
4. 雑収入	16	受取利息
前期繰越金	1,352,463	女子ネット返金、小口資金返金含む
当期収入合計	2,716,479	
支出の部		
1. 本部事務局費	0	
2. 理事会・総会準備費	141,730	案内状、会場費、ケータリング、理事交通費50%補助等
3. 総会交通費補助	15,000	地域本部交通費補助
4. 地域本部活動費	72,313	8地域本部活動費
5. プロジェクト活動費	25,701	女子ネット活動費
6. 委員会活動費	1,920	地域強化、事業、デジタル等活動費(デジタル、合格者)
7. HP運営費	980,058	リニューアル費、Webサイト保守料、サーバーレンタル費等
8. 勸奨補助金	0	15,000×3回×6地域本部(北海道、関東、関西、四国、中国、九州) 10,000×3回×3地域本部(東北、中部、北陸)
9. 諸費用	95,613	各種書類送料、封筒製作、備用品費等
10. 振込手数料	1,904	
小計)	1,334,239	
次期繰越金	1,382,240	
当期収支合計	2,716,479	

上記書類を審査した結果、正確であることを確認した。

2023年3月31日 監事 萩原 進  
監事 平家 良美

### ◆変更内容

第26期は2年ごとの役員任期途中ではありますが、諸般の事情により、以下の通り役員人事の報告を致します。

### ●広報委員会委員長

□新任 齋藤大一（さいとうだいいち）（株）ディーフィッツ 代表取締役社長  
[退任 小坂井彰（こさかいあきら） 五大陸（株） 代表取締役]

### ●事務局長

□新 大岩将士（おおいわまさし）（第25期は空席のまま運営）  
[旧 未着任]

### ●関西地域本部、副本部長

□ 副本部長 1名体制に移行  
[退任 （株）マッシュ 執行役員 伊東睦啓（いとう むつひろ）]

### ●監事

□新任 平家良美（へいけよしみ）(株)京都総合研究所顧問/神戸国際大学 非常勤講師  
[退任 北村純郎（きたむらじゅんろう）（株）MEN AT WORK]

## ◆変更内容

1. 第5条 正会員ならびに準会員の記載について以下の通り変更する。
  - ・正会員
    - 旧) 本会の会員は、イベント業務管理士1級及び2級の資格を有し、  
本会の主旨に賛同し、「イベント業務管理士」～
    - 新) 本会の会員は、イベント業務管理士1級及び2級の資格取得者で、  
本会の主旨に賛同し、「イベント業務管理士」～
  - ・準会員
    - 旧) ～前文省略～ また、協会行事には自由に参加できるが、協会からの連絡方法はネットを通じ、文書による交付は無い。
    - 新) ～前文省略～ また、協会行事には自由に参加できる。
  
2. 第8条 退会の記載について、第3項を削除する。
  
3. 第11条 会員の義務と権利の記載について以下の通り変更する
  - 旧) 会員は、第8条および第9条の規定によりその資格を～
  - 新) 会員は、第8条および第9条の規定により会員資格を～
  
4. 第17条 名誉会長、顧問、シニアアドバイザー、参与について第2項第1号の記載について以下の通り変更する。
  - 旧) ～前文省略～会員および会員外の有識者で理事会～
  - 新) ～前文省略～会員、元会員もしくは会員外の有識者を理事会～
  
5. 第17条 名誉会長、顧問、シニアアドバイザー、参与について第2項第4号の記載について以下の通り変更する。
  - 旧) ～前文省略～正会員と同様とする。ただし、会員外のアドバイザーは、会員の資格を」持たない。
  - 新) ～前文省略～正会員と同様とする。
  
6. 第17条 名誉会長、顧問、シニアアドバイザー、参与について第3項第1号の記載について以下の通り変更する。
  - 旧) ～前文省略～参与とする。ただし正会員のみとする。
  - 新) ～前文省略～参与とする。



## 第26期(2023年度)収支予算書

2023年3月31日現在(単位:円)

科目	金額	備考
収入の部		
1. 会費収入	1,300,000	10,000 × 130名(正会員)
	24,000	3,000 × 8名(準会員)
2. 第25回総会収入	0	
3. 事業収入	0	
4. 雑収入	16	受取利息
前期繰越金	1,382,240	
当期収入合計	2,706,256	
支出の部		
1. 本部事務局費	0	
2. 理事会・総会準備費	200,000	案内状、会場費、ケータリング補助等
3. 総会交通費補助	150,000	総会 理事/地域本部交通費補助
4. 地域本部活動費	225,000	9地域本部活動費
5. プロジェクト活動費	100,000	女子ネット活動費
6. 委員会活動費	300,000	地域強化、事業等活動費(合格者イベントほか)
7. HP等デジタル運営費	350,000	Webサイト保守、サーバーレンタル、ドメイン使用料、ZOOM等
8. 勸奨補助金	360,000	15,000 × 3回 × 6地域本部(北海道、関東、関西、四国、中国、九州)
		10,000 × 3回 × 3地域本部(東北、中部、北陸)
9. 諸費用	200,000	各種書類送料、封筒製作、備用品費等
10. 振込手数料	4,000	
11. 予備費	50,000	
小計)	1,939,000	
次期繰越金	767,256	
当期収支合計	2,706,256	